

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	高齢者福祉センターふれあい桜館		
施設概要	【所在地】町田市下小山田町3580番地 【開設年月】1994年6月 【開館日時】火曜日～日曜日（祝日、12月31日～1月3日を除く）／9時～16時 【建物面積】1,073.70㎡ 【建物内容】・視聴覚室・集会室（77.0㎡）・おさらい室（23.85㎡）・介護予防室（31.5㎡） ・生活相談室（23.85㎡）・囲碁・将棋室（38.8㎡）・麻雀室（38.8㎡）・娯楽室（109.35㎡） ・ロビー・ビリヤードコーナー（178.31㎡）・機能回復訓練室（34.37㎡）・健康相談室（16.0㎡） ・事務室（39.0㎡）・職員休憩室（28.0㎡） 【建物構造】鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階建（うち2階部分）		
設置目的	高齢者に関する各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、高齢者の福祉の向上を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者福祉センター条例		
所管部課	いきいき生活部いきいき総務課	問合せ先	042-724-3291
施設ホームページURL	https://machida-fukushi.or.jp/fureai-sakura/		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人町田市福祉サービス協会	法人番号	8012305000427
指定管理者所在地	東京都町田市森野4-8-39		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	町田市高齢者福祉センター条例に基づき、下記の事業を行う。 ・高齢者に対する生活及び健康の相談及び指導に関すること。 ・高齢者に対する生業及び就労の指導に関すること。・機能回復訓練の実施に関すること。 ・教養の向上、レクリエーション等の実施に関すること。・老人クラブに関する援助等に関すること。		
利用料金制	☐ 該当 ☐ 併用 ☒ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容（目標値など）	達成時期	達成状況
介護予防・健康づくりの推進	毎年度	看護師による健康相談は2,312人/年、体力測定は140件/年、踏み台昇降運動は503人/月、ケアフル体操は104人/月実施し、介護予防・健康づくり支援を継続した。
自主活動グループの活動支援	2028年度	利用者の自主活動では自主活動グループ4組が新規に立ち上がった。自主活動グループは145人/月、町トレは131人/月を受け入れた。
地域との繋がり、交流の推進	毎年度	近隣施設との合同火災非難訓練を実施し、地域の太鼓会による盆踊りや地域の演奏家による雅楽の演奏会を開催した。

3. 昨年度の課題

内容	自主グループ活動の支援を継続し、利用率の改善を図る。
----	----------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	C	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」について、各取組の実施件数や新規グループ立ち上げ件数が概ね年度目標を達成していることを確認した。 「3.昨年度の課題」について、自主グループの継続支援を行い、利用率が2023年度比で向上したことを確認した。 「5.サービスの質に関する評価」は、利用者満足度及び利用率について目標値を達成し、両項目でA評価を得ることができたが、「6.業務履行状況の確認」では、町田市民の雇用割合が要求水準を満たすことができなかったため、総合評価としてはCとなった。 来年度に向けた課題としては、町田市民の雇用割合を70%以上に引き上げるための取組を行っている。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	各部屋の空き情報を積極的に公開し、新規の自主活動の支援を実施した。また、教養教室、自主活動グループと常にコミュニケーションを取り、活動しやすい環境づくりに務めた結果、新たに4組の自主活動グループが活動開始し、教養教室の参加者は前年度比29.4%増(1,074人→1,390人)、自主活動グループも前年度比33.6%増(1,303人→1,741人)、利用者数の一日平均利用者数は2023年度比1.4%の増加となった。また、盆踊り、演芸大会、さくら館まつりを開催し、利用者から好評を得た。 介護予防、健康づくりの推進では、健康体操、踏み台昇降運動、ケアフル体操、輪踊り等、らくに楽しく運動していただいている。また、体力測定会、血圧測定会、メガロス介護予防教室、オーラルフレイル教室等を開催し、介護予防、健康づくりを支援した。 パソコンを利用したゲームや脳トレ等に関する初心者向けビデオの活用やスマホ相談会、困りごとに対する随時相談など、情報格差解消のための支援を継続している。	

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】	2024年12月8日～12月22日
	【配布枚数】	100枚
	【回収枚数】	97枚
	【回収率】	97.0 %
	【調査方法】	来館時に利用者へアンケート用紙を手渡しし、退館時に回答ボックスに入れてもらう。

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	A: 85%以上 B: 70%以上85%未満 C: 70%未満	95%	97.5%	A

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	95	95	95	95	95
目標値(変更後)	-				
実績値	97.5				

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用者数の増加率 (2023年度の1日平均利用者数72人比)	A: 101%以上 B: 90%以上101%未満 C: 90%未満	100%	101.4%	A

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	100	100	101	102	103
目標値(変更後)	-				
実績値	101.4				

指標3	評価基準	目標	結果	評価
介護予防・健康づくりの推進	A: 健康相談1,800件以上かつ体力測定160件以上 B: 健康相談1,600件以上かつ体力測定140件以上 C: 健康相談1,200件未満または体力測定100件未満	健康相談1,800件 体力測定180件	健康相談2,312件 体力測定140件	B

指定期間内における実績(単位: 件)

年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	健康相談1,800件 体力測定160件	健康相談1,850件 体力測定170件	健康相談1,900件 体力測定180件	健康相談1,950件 体力測定190件	健康相談2,000件 体力測定200件
目標値(変更後)	-				
実績値	健康相談2,312件 体力測定140件				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	概ね良好な結果である。 利用者満足度は例年と同様、非常に高い実績値となった。 利用率(1日平均利用者数)は2023年度比で1.4ポイント増加し、A評価となった。 指標3については、健康相談は目標値を大きく上回ったが、体力測定は目標値を下回ったため、B評価となった。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	要支援・要介護認定を受けている方も可能な限り利用できるよう利用環境を整えていることを事業報告書で確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	パンフレット等で周知していることを各種資料で確認。	適
情報管理	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙媒体は施錠できる書庫に保管、システムはパスワードを設定していることを事業報告書で確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	情報公開制度に関する掲示物を館内に掲示していることを事業報告書で確認。	適
安全管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	2月に近隣施設と合同で避難訓練を実施したことを自衛消防訓練通知書で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	賠償責任保険等に参加していることを保険証券の写しで確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	接遇研修等、各種研修を実施していることを研修計画表及び研修資料で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	職種に応じた適切な人員配置がされていることについて、勤務表で確認。	適
地域貢献	地域の住民や団体等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受入	仕事体験やボランティアの受け入れはなかったが、近隣保育園との交流実施や、さくら館祭りなどの催しにより近隣住民と交流していることを事業報告書で確認。	否
	市民雇用	町田市民の割合が70%以上	職員8名のうち町田市民が5名で、町田市民の割合が62.5%であることを職員名簿で確認。	否
環境配慮	環境配慮の取組	節水・節電やごみの減量化、リサイクル推進、温室効果ガス排出削減などの取組	電灯の間引きや空調温度の適正設定、トイレへの雨水利用などの取組み、文書の電子化やリサイクル品利用などの取組みを行っていることを事業報告書で確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	職員向けに貼り紙を掲示して周知していることを掲示物で確認。	適
業務仕様書	施設物品の管理	施設備品の適切な管理	年度末に備品の現況確認を行っていることを、備品現況確認調査の回答票にて確認。	適
	業務仕様書	業務仕様書に定められている水準の順守	施設及び建物の適切な点検を実施していることを「指定管理に係る建物及び設備の保守点検表」で確認。	適

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
会計事務経理	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月7日に指定管理者本部でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
労働条件	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月7日に指定管理者本部でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
否	各項目について、概ね記録書類が整備されており、ほぼ要求水準を満たしていることを各種根拠資料にて確認した。 市民雇用の項目では要求水準である70%を下回ったこと、地域の住民や団体等との交流では実習生や仕事体験・ボランティアの受入がなかったことから、業務履行状況の確認結果としては否となった。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2024			2025			2026		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	37,000	37,000	37,000	37,000			37,000		
	利用料金	0	0	0	0			0		
	自主事業	0	0	0	0			0		
	その他	29	29	16	29			29		
	計	37,029	37,029	37,016	37,029			37,029		
支出	人件費	16,733	20,048	21,401	16,733			16,733		
	維持管理経費	20,296	16,981	15,552	20,296			20,296		
	自主事業	0	0	0	0			0		
	その他	0	0	0	0			0		
	計	37,029	37,029	36,953	37,029			37,029		
総計(収入-支出)		0	0	63	0	0	0	0	0	0

年度 項目		2027			2028		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	37,000			37,000		
	利用料金	0			0		
	自主事業	0			0		
	その他	29			29		
	計	37,029			37,029		
支出	人件費	16,733			16,733		
	維持管理経費	20,296			20,296		
	自主事業	0			0		
	その他	0			0		
	計	37,029			37,029		
総計(収入-支出)		0	0	0	0	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	-0.7				
負債比率	15.2				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 予算変更は、職員増員による人件費増や、それを補填するための維持管理経費(広報費)減によるものである。